別紙1

仕　　様　　書

品名	ヘリスポット用離着陸支援機材 一式	納入場所	愛媛県オフサイトセンター

標記案件の仕様については、次のとおりである。

ヘリスポット用離発着支援機材の構成品は、次の構成品以上のセット内容であること。

	品名	数量	仕様
1	境界灯	8灯	・航空法第79条但し書規定場外離着陸場設置基準を満たしていること。
2	境界誘導灯	8灯	・航空法第79条但し書規定場外離着陸場設置基準を満たしていること。
3	風向指示器等	1式	・夜間最低300m上空から視認できること。 ・吹き流し　長さ2.0m、径0.2～0.6m以上であること。 ・ポールは3m以上であること。 ・ポールはスタンドを利用して容易に設置ができること。 ・照明はハロゲン500W又はLED投光器であること。
4	着陸区域照明灯	2灯	・航空法第79条但し書規定場外離着陸場設置基準を満たしていること。
5	位置表示灯	1式	・白色閃光のストロボライトであること。 ・点滅回数は30～80回/分であること。 ・最高輝度は3800カンデラ以上であること。
6	灯火ケーブル	1式	・境界灯及び境界誘導灯の1辺を30mとし、各装置の運用に必要なケーブルを付属すること。
7	発電機	1台	・電源を必要とする照明装置等を同時に最大輝度で運用可能な容量を有するものを装備すること。

付属品等			
	品名	数量	仕様
ア	ダウンウォッシュ対策用品	必要数	・大型ヘリコプターのダウンウォッシュに対応できるバラストを必要数付属すること。 ・灯火ケーブル用は、概ね長さ400mm　幅62mm　高さ25mm　重さ3.1ｋｇのものであること。 ・着陸区域照明灯用バラストは、概ね長さ400mm　幅200mm　高さ76mm　重さ20ｋｇのものであること。
イ	境界灯予備球	8灯以上	・1の境界灯の予備球
ウ	境界誘導灯予備球	8灯以上	・2の境界予備灯の予備球

エ	着陸区域照明灯予備球	2灯以上	・3の着陸区域照明灯の予備球
オ	工具等	必要数	・設置等に必要な特殊工具を付属すること。
カ	収納ケース	必要数	・１～7及びア～オを収納するためのケースを付属すること。(ただし、機器自体を折りたたむ等により収納可能であるものには不要)
キ	取扱説明書	1部	・日本語で記載された説明書であること。

＜共通仕様＞

・航空法第79条但し書規定の場外離着陸場設置基準を満たしていること。
・愛媛県原子力安全対策課が指定する場外離着陸場で運用できること。
・電源は発電方式であること。
・最大利用機種としてCH-47型の風圧に打ち込みペグ等を利用することなく耐えうること。
・-20℃～+40℃の環境下において、支障なく運用ができること。
・機材の設置、撤去が容易にできること。
・連続して5時間以上の離着陸支援ができること。
・場外離着陸場等への運搬及び保管上集約できること。
・整備性、信頼性が良好であること。
・保守管理が容易であること。
・雨天時においても使用可能であること。
・貼り付けることが可能な構成品については、愛媛県原子力安全対策課が指定する文字をテプラ等で印字すること。
・納入の際は、設置、仕様、撤去について、愛媛県原子力安全対策課が指定する場所において実際の使用時と同じように設置して説明を行うこと。
・飛行場外離着陸場許可申請書に添付する夜間照明設備の設置図面（配置図及び、位置図）を提出すること。